

ふじみなヒト×コト

3/10 OPEN! 新しい本屋の形 小鳥書房アパートメント

2019年1月にダイヤ街で本屋兼出版社として始まった小鳥書房は、2025年1月に出版をメインとする形で幕を閉じることとなった。店主の落合加依子さんの「誰かこの場所を引き継いで本屋を開いてくださる方」との呼びかけに笹井譚さんと洪華奈さんが手を挙げた。二人との対話を重ね、『小鳥書房アパートメント』という新たな形態が誕生することとなった。

1階は笹井さんの独立書店「新月社」に。会社勤めを経て本屋としての夢を実現した笹井さんは、厳選された新刊や古本を取り扱い、訪れる人々に個性的な本との出会いを提供する。文芸を中心に、他の書店では見かけないようなラインナップを揃える予定だ。

2階には洪さんが「食文化研究所書店」を開店する。全国のまちを訪れた経験を活かし、世界中の食文化を本や食品を通じて紹介する。旅先で出会った珍しい食材を使ったレシピ本や、その食文化にまつわる小物が並び、本の背後にあるストーリーにも触れることができる。



また、以前の小鳥書房で親しまれていた貸し棚やアイスキャンディー、コーヒーなどはそのまま引き継がれる。2階の「まちライブラリー」も引き続き利用可能で地域とのつながりを大切にしたい運営が続けられる。「本を宝探しのよう楽しんでほしい」「本に一目ぼれの体験をしてほしい」と話す笹井さんと洪さん。地域の人々と交流できるワークショップやイベントも計画中だ。

新たに生まれた小鳥書房アパートメントは、本屋としての魅力を保ちながら、地域文化や本の楽しさを多くの人々に届ける新しい場として進化している。ぜひ一度足を運んで、その魅力を実感してほしい。

小鳥書房アパートメント

1F/「新月社」
2F/「食文化研究所書店」
営業時間：水曜日～日曜日 12:00～19:00
@kotorishobo_apartment



くにたち Information

インフォメーション

第11回

くにたちデジタル写真コンテスト by 国立市観光まちづくり協会

国立市の魅力を再発見し、内外に発信している「デジタル写真コンテスト」(年1回)

昨年に引き続き「子ども賞」も設けられ、今年度の応募総数は246。去る1月25日(土)には旧国立駅舎にて各賞の表彰式が開催されました。

各作品は4月20日までは@くにたち郷土文化館、その後は5月7日まで@矢川プラスにて展示されます。詳細は下記「くにたちNAVI」にアクセス。

■くにたちNavi [URL] <https://kunitachi.jp>



国立市観光まちづくり協会賞
「くにたち雪舞台」
櫻戸 征治



国立市長章
「夜桜を纏う」
小林 宏一



(公財)くにたち文化・スポーツ振興財団賞
「秋晴れな一日、満喫!!」
村田 朋子

あなたの「まち活」
応援します!



くにたち

プラムジャム通信

Kunitachi
PLUM JAM - NEWS

- ▶ P1 Cover story 模擬企業「カマエ」
- ▶ P2 会員紹介
- ▶ P3 くにたち地域コラボ/研修事業報告
- ▶ P3 ごぜん塾で新しい学びのきっかけをつくろう!
- ▶ P4 ふじみなヒト×コト「小鳥書房アパートメント」
- ▶ P4 くにたち Information デジタル写真コンテスト

発行 ▶ くにたち地域コラボ

2025
vol. 29

Cover story

模擬企業「カマエ」(都立国立高校)

現役高校生がくにたち桜守のために 桜の入浴剤を開発



左から真田しおりさん・鈴木亜里紗さん・松浦有紗さん。見事グランプリを受賞(右上)。三人は少林寺拳法部に所属、「カマエ」の由来でもある

国立の桜並木を守るため、お土産開発をして収益を出して地域に還元…、そんな難しい課題を模擬企業「カマエ」として見事に成し遂げたのが、都立国立高校2年生の真田しおりさん、鈴木亜里紗さん、松浦有紗さんだ。

“起業”のきっかけは、高校1年生の探究学習で、ボランティア団体「くにたち桜守」の大谷和彦さんと知り合ったこと。大谷さんは後継者がいないなか、たった一人で費用を捻出して国立の桜並木を守ってきた。

「大谷さんの力になりたい」——そう強く思った3人はリアルビジネス体験プログラム「リアビズ」の大会に出場することを決意した。

「リアビズは企画だけでなく、最終審査に残ると30万円の融資が受けられ、実際に商品開発できるんです」と“社長”の鈴木さん。「カマエ」が提案したのは桜の入浴剤、コンセプトは“おうちで花見”だ。企画を発表するプレゼンテーションでは台本をすべて頭に入れ、大谷さんへの想いが“桜の

年輪”のように広がっていくことを、気持ちを込めて伝えた。応募総数91件から6件に絞られる最終審査日はテスト期間中。「発表がYouTubeLiveだったので、テストどころではなかったです(笑)。5校目でようやく呼ばれ、思わず絶叫しました」

入浴剤「とこしえ」には、広報の松浦さんが何度もイメージをすり合わせて描いてもらった四季の桜が描かれ、印象的な商品となった。国立駅や温泉施設「湯楽の里」などで販売し、製造した400個を完売した。30万円の融資を返済しても24万円の利益を出すことができ、グランプリも受賞。見守ってきた大谷さんも非常に喜んでくれたという。

現在は活動が続くように桜基金を設立するため、クラウドファンディングを実施準備中だ。

さらに、人事担当の真田さんは桜の植樹式時に1年生を勧誘し、後継者も見つけている。

「商品名の“とこしえ”は永遠という古語です。桜並木やこの活動が永遠に続くように願っています」と3人は元気いっぱい話す。

Information

@kamae_company



【動画】
https://reabiz.jp/?page_id=254



WEBで情報発信中!

会員からのお知らせも随時発信できます。ぜひ、情報をお寄せください。

<https://kunitachicollab.com/>

Check!



活動メンバー募集中!

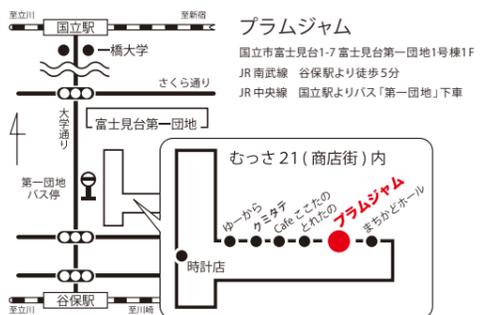
興味がある方は事務局にお問い合わせください。

2024年度の新規会員
(2024年9月～2025年2月)

- NPO法人きづく
- 富澤写真事務所
- 明音
- ポッポシアターの会
- A5

PLUM JAM

プラムジャムは、国立市の中間支援組織「くにたち地域コラボ」が運営および拠点とするコミュニティスペースです。会員登録の受付や、NPOなどの地域活動に対してさまざまな支援を行います。どうぞお気軽にお越しください。



取材・文：崎谷未央、日下文世、根子蓮太郎、清水雅文

プラムジャム通信
vol.29 2025.03 年2回発行

発行：くにたち地域コラボ

〒186-0003 国立市富士見台1-7 富士見台第一団地1号棟1F
TEL/FAX: 042-573-1023 受付13:00-17:00(月・火・木・金)
E-mail: info@kunitachicollab.com URL: <https://www.kunitachicollab.com>

会員紹介 Pick Up!

会員の皆さまの活動をピックアップ。今号はギターや三味線教室、さらに障がい者支援団体などの活動をご紹介します。

「仲間」とともに音楽を

akane's guitar school

akane's guitar schoolは、国立・国分寺を拠点に活動するアーティストの明音さんによる「ママと女性のためのギター教室」。知人から「ギターを教えて」と言われたことをきっかけに、2023年6月に始めた。マルシェでの音楽活動や自身の子育て経験から、忙しい女性や子どものリフレッシュの場、サードプレイスを目指している。出身は愛媛・宇和島。芸術家肌の一家で育ち、中1で歌手のYUIさんのファンに。憧れは夢へと変わり、母の後押しもあって、歌手の道を歩み始めた。高校時代は文化祭での弾き語りや、路上ライブなど地元で活動し、卒

業後に親族の住む国立へ。以来、ライブハウスや飲食店を中心にライブ活動を続ける。教室で生徒と交流することで、自身の音楽活動の幅も広がった。教室の特徴は、生徒ファーストであること。まずは好きなジャンルとやってみよう曲を聞き、相談しながら練習内容を決める。「習得まで時間はかかるけど、一緒にやることで音楽のハードルを下げたい」「音楽なんだから楽しくないと!」と語るのは、自身もプレイヤーだからだろう。教室での関わりは「一緒に音を鳴らせる仲間がいる」感覚だという。みなさんも明音さんの「仲間」になってみては?



Information
 <akane's guitar school>
 1回1時間、ギターは無料レンタルも可。
 レンタルスペース「畑の家」での
 個人レッスンのほか、グループレッスンや
 オンラインレッスンにも対応。
 料金など詳細は
 2次元コードより。.....▶



迫力のある音色、耳で驚く津軽三味線

津軽三味線 廣原三弦道

国立で地域の人々が気軽に参加できる津軽三味線教室があるのをご存知だろうか。津軽三味線の伝統を守りながら、現代的なアプローチでその魅力を広げている「廣原会」だ。創設者の廣原武美さんは、幼少期に津軽三味線の力強い音色に魅了され、音楽の世界に引き込まれた。その情熱が「廣原会」の設立に繋がり、初心者から上級者まで幅広く津軽三味線の技術と楽しさを伝える。コンセプトは、「気軽に楽しみながら、本格的な津軽三味線が弾けるようになること」。津軽三味線特有の「太棹」の音色は、一般的

な三味線よりも太い棹を使うことで、力強く深みのある音を生み出し、圧倒的な迫力と独特の温かみで聴く人の心に響く。教室では、この太棹を使った指導で初心者でもその迫力を感じながら学ぶことができる。三味線の貸し出しも行っているため気軽に始めることができる。日本国内だけでなく、台湾にも教室を持つ。また、他の音楽ジャンルと融合させ、海外公演やイベントなどで津軽三味線の可能性を広げている。今後も新たな挑戦を続ける廣原さん。興味がある方は、ぜひ国立教室で体験してほしい。



Information
 <津軽三味線 廣原三弦道>
 [URL] <https://www.hiroharatakemi.com/>
▶



障がい者の地域での自律生活を支援

NPO 法人呼及舎

2024年春に谷保のダイヤ街に移転した「呼及舎」は障がい者の地域自律生活を支援する場だ。代表の樋口拓朗さんは家族環境や大学院時代の経験から、障がいのある人たちが身近な存在だったという。活動の背景にあるのは「障がいのある人たちが施設の中にいて、それが社会の外側にあるのは実は不自然なことだ」という問題意識だ。身体障がいの領域では、1970年代頃から地域での自律生活の考えが広まっていたが、呼及舎はそれに留まらず幅広く心身の障がい領域を扱っている。ダイヤ街の事務所では、地域で自律した生

活を始めるための「相談支援」や、なじみの人が営む「ヘルパーズカフェ」、事情があって食べ物が必要な人に無償で提供する「フードパントリー」事業も行う。また、「現代ケア研究室」という活動では、これまで培ってきた支援の経験からこれからの社会に対して何を伝えられるのか模索中だ。樋口さん自身も他書行為や触法行為に問われる障害者の支援をテーマに大学院で研究を続ける。向き合うべき課題に地域の中で取り組む呼及舎。活動を通して、人類の歴史の必然として、人間性の幅広い側面が現れる社会を見据えている。



Information
 <NPO法人呼及舎>
 お問い合わせ先
 [電話] 042-501-6863
 [URL] <https://www.kokyusha.net>
▶



2024年度
 くにたち地域コラボ
 研修事業

共催：国立市社会福祉協議会、国立市まちの振興課

第1回 「市民と行政が手を取り合うまちづくり」

概要：NPO法ができて25年、NPO・市民社会への可能性と期待について、講師の吉田建治さんに熱く語っていただきました。

NPOの安定した活動を支える資金づくりや人材の活用と育成、活動に寄りそう専門職との協働など市民活動をサポートするための方策のあれこれ。「市民が行う自由な社会貢献活動」であるNPOは、いまや社会に欠かせない役割を果たしているとして、その自発的で多様性に富んだ自由な市民活動を応援する中間支援機能はどうあるべきか。そしてこれからNPOと行政の協働はどのように進めていかれるのでしょうか。国立市においても、

あきらめずに考えていきたいと思えます。

講演・ワークショップ終了後には、9月28日に開催した「くにたち市民コラボフェスタ」の交流も兼ねて、懇親会が行われました。



日時 2024年12月7日(土)
 13:30~15:30(28名参加)
場所 @KFまちかどホール
講師 吉田建治さん(特定非営利活動法人日本NPOセンター 事務局長)

第2回 「国立市に必要な市民活動支援とはなにか」



日時 2025年3月1日(土)
 13:30~15:30(24名参加)
場所 @KFまちかどホール

国立市の市民活動支援の20年を振り返り、市民のみなさんとも意見交換を行いました。



春はもうすぐ、
 学びの一步をごぜん塾で始めませんか?

まだまだ寒い日が続きますが、まもなく春
 新しいスタートをごぜん塾で

10:00~12:00
 場所:プラムジャム

月 楽しく絵手紙
 毎月第4日曜日
 10:15~12:00
 1回1,000円
 講師: 図師 子ヨ
 (日本絵手紙協会 公認講師)

木 楽しい面白い
 ドイツ語レッスン
 毎週木曜日
 10:00~11:30
 1回1,500円
 講師: アンドレアス・ジモンゼン
 (語学と文化交流ジモンゼン)

土 キホンのデッサン
 毎月第2・4土曜
 10:00~12:00
 1回1,000円
 講師: 山内 唯志
 (まちかどデッサン会)

火 もう一度、書道にチャレンジ!
 毎月第2,3,4火曜日
 10:00~11:30
 入会金2,500円
 1回1,400円
 講師: 山根 浩子
 プロウタイム(こころを耕す書道の時間)

金 ぽっかぽか
 ゆるっと保健室
 毎月第3金曜日
 10:00~12:00
 無料
 講師: 工藤 芽衣子
 (ポレポレ訪問看護ステーション)

**ロザルバの
 楽しいイタリア語**
 毎月第1・第3土曜
 各クラス月3,000円
 ① 中級クラス 10:00~11:00
 ② 初級クラス 11:00~12:00
 講師: ロザルバ・ディ・メッリオ
 (イタリア語講師)

水 PC、スマホ、タブレット
 お困りごと相談
 毎月第2・4水曜
 10:00~12:00
 無料
 講師: 隈井 裕之
 (国立せいさく所)

*参加希望の場合は、事務局にお問い合わせください。